



新麦
コレクション
SHINMUGI COLLECTION

2015年7月23日

発起人

代表 池田浩明(パンラボ)
副代表 杉窪章匡(365日)
理事 東博己(ろのわ)
前田茂雄(前田農産)
廣瀬敬一郎(大地堂)
片根大輔(カタネベーカリー)
栄徳剛(ブラフベーカリー)
田中辰彦

新麦コレクションのご案内

－はじめに－

2015年6月15日、小麦をもっとおいしく、パンの未来をもっと楽しくする団体「新麦コレクション」を立ち上げました。(11月を目標にNPO申請作業中) 自然の恵みに感謝する収穫祭をみんなで行うプロジェクトです。

ひとつのバトンをみんなで手渡すように、農家が収穫した新麦を、製粉会社がすぐ小麦粉にする。挽きたての粉を使ってパン屋が焼いた風味豊かなパンを、消費者が受け取ります。そのとき食べた人が言う「おいしい」という言葉を農家さんに届けたい。感謝の気持ちは巡り巡って、おいしい小麦が全国に増えることにつながっていくはずです。

一面に実った小麦畑の感動が新麦コレクションの原点。一生懸命に作った農家の思いを尊重して、小麦の個性を活かして製粉し、パンを作り、味わえば、パンはもっとおいしくなるはず。そうした新しいパンの文化を広めていくことが、新麦コレクションのミッションだと考えています。

ワインやそば、牡蠣などの海産物のように「〇〇産小麦」のパンがいろいろ食べられて、そのどれもが個性を放っている。全国に地元産の小麦を使った個性的なパンがあふれる…という楽しい未来が私たちのビジョンです。

新麦というキーワードをてこに小麦の需要と注目を掘り起こし、全国の地粉生産への取り組みや地産地消の循環、持続可能な農業を応援します。ひいてはそれが地域経済や環境を守ることにつながるでしょう。

農家、製粉会社、流通業者、パン屋、消費者は小麦というバトンを渡しあうひとつのチームです(新麦コレクションのマークの5本線はこの5者を象徴しています)。なのに、いままではあまりにもお互いのことを知らなさすぎました。製粉もパンを作ることもできない農家さんは、自分の作った小麦がどんな味かさえないほどです。おいしい小麦について話し合い、「こんな小麦粉がほしい」「小麦はこんなふうで育つ」という声をお互いに届けあうことで、小麦もパンももっともっとおいしくなるでしょう。

地域で、パン屋さんの店頭で、イベントで、小麦畑で、カフェやレストランなどで、パン教室で、家庭で、学校で。新麦を食べつつ、それを生み出す自然に思いをいたす「収穫祭」を、みんなができる範囲で行っていただくようになることが、私たちの願いです。

－ 今年度の取り組み－

- ・ 収穫されたばかりの新麦をなるべく早く製粉、とれたて、ひきたての小麦を使ってパンを作るプロジェクトです。おいしいパンは小麦という自然の恵みからできるものだと多くの方に知っていただく。
- ・ 新麦とは = 当年産で製粉より2ヶ月以内。この期間を過ぎたものは「新麦使用」を名乗れないことをご理解ください。また、製品をお作りいただくときは、新麦含有率を表示していただく必要があります。製品として安定していないこともありますので、ご理解いただいた上でお使いください。パン屋さんも、家庭でパンを作る人も、消費者もみんながそれを認識することが、小麦 = 自然の作物という理解を広めることになります。
- ・ 九州から北海道まで小麦産地、製粉会社、パン屋、流通業者、食べる人が連携する横断型のネットワークを構築。
- ・ 7月より順次、新麦による小麦粉が流通する予定です。ホームページやフェイスブックでご案内します。
- ・ 農家さん、パン屋さん、製粉会社さん、流通業者さん、食べる人が出会うイベントを開催。小麦に関わるみんながコミュニケーションする機会を作ります。
- ・ 東京では10月にイベント開催。全国から新麦を使ったパン、その他お菓子やパスタやラーメンなど一堂に集めて販売します。農家さんや全国のパン屋さん製粉会社さんも集い、シンポジウムや親睦会などを行う予定です。イベントにはあらゆるパン屋さんにご参加いただき、新麦で作ったパンを販売いただきたいと思います。
- ・ また11月初旬には新麦コレクション理事らによる講習会も予定。国産小麦のおいしいパンや売り方もみんなで考えていきたいと思っております。
- ・ 新麦コレクションのイベントは、自然からの贈与に感謝する「収穫祭」の位置づけです。つきあいのある農家さんの小麦を使ってパンを作り、プレゼントする。小麦に関連する仕事に携わるもの同士がお互いの仕事に敬意を払う。小麦を通じて与えあう文化を創造していきます。
- ・ 来年度からは小麦畑ツアーや「おいしい小麦」認証制度などもスタート。また、地方ごとに、その土地の小麦を使ったパンのイベント「収穫祭」などを開催します。
- ・ さまざまな職業、さまざまな立場、環境で小麦との関わり方も、できることもちがいます。ぜひみなさんおひとりおひとりの手でイベントなどみんなが出会う「収穫祭」を開いてください。小麦粉の案内や人の紹介など、事務局でできることをサポートいたします。

－ 会員・賛助会員申込み－

7月中旬に立ち上げるホームページから申込み。

- 会員（パン屋さん、農家さん、製粉会社さんなど業者さん向け・運営に参加いただける方）

入会金 1万円
年会費 1000円

- 賛助会員（一般向け・資金面でご協力いただける方）

年会費 2500円

（会員も賛助会員も7月1日～翌6月30日を2015年度とする。申請より1ヶ月以内に年会費・入会金を振り込み[カード決済は現在工事中]。2016年度も更新される方は2016年7月15日までに年会費を振り込み。）

この活動はみなさまの善意で行われております。ボランティアで参加いただくとともに、金銭的支援が欠かせません。特に初年度、ホームページや組織の立ち上げで経費がかかります。この会が主催するイベントやサービスは、原則的に会員・非会員に限らずあらゆる方に開かれておりますが、もし、会の主旨にご賛同いただき、継続的に参加・利用されるようでしたら、ぜひ会員になってください。

NPOには「会員」という仕組みが法律で定められております。賛意と支援の気持ちをお金という形で示していただき、運営費を捻出する方法です。会員になられた方は、総会に出席し、意見を述べたり、1票を投じて議決することができます。いただいた浄財は大切に使われます。各事業を独立採算にして経費を圧縮する他、役員はボランティア、会議での飲食も割り勘で行っております。NPOなので会計は公開され、透明性のある運営が行われます。

－ 新麦コレクションの活動に参加することのメリット－

- ・ イベントや親睦会でのベーカリー、農家、製粉会社、流通業者との交流（技術を高めあい、人脈を作る）、情報提供

（パン屋さん向け）・新麦コレクションホームページで、新麦を使ったパンを食べられるお店として店名・住所のご紹介・店頭で新麦パンを販売することによる消費者への訴求効果・百貨店などでの販売イベント、技術講習会などへの参加・新麦を効果的にアピールする販促物（ポップ・プライスカード等）のご提供・製粉会社、農家などのご紹介・新麦を使った小麦粉商品情報の提供

（農家さん・製粉会社さん向け）

- ・ 新麦コレクションホームページでのご紹介（日本地図に名前がのり、クリックすると詳細を掲示、HPへのリンクやメールアドレスのご案内）・ベーカリーなど顧客のご紹介
- ・ 新麦イベントへの参加・新麦として出荷の商品に「新麦」のロゴを貼ることができる。（新麦の定義は「当年産・製粉から2ヶ月以内」です）
- ・ 新麦コレクションの会員様へ新麦商品の情報提供を行うことができる。

－ 寄付のお願い －

新麦コレクションの活動には経費がかかります。

特に初年度はホームページの立ち上げ、設立費用などをまかなわなければなりません。

そこで製粉事業者様に、「新麦」として出荷された小麦粉のキロ数 ×10 円をご負担いただけると幸いです (出荷キロ数はシーズン終了後に自己申告といたします)。

たいへん厚かましいお願いではありますが、この活動にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。その他の事業者様につきましても、この活動にご賛同いただいた方のご寄付を受け付けております。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。